



**JJA  
JEWELLERY  
DESIGN  
AWARDS  
2005**

## CONTENTS

ご挨拶	2
審査員講評	4
審査員一覧	6
グランプリ・経済産業大臣賞	7
厚生労働大臣賞・DTC賞・技術賞	8
東京都知事賞	9
日本ジュエリー協会会長賞	9
プラチナ・ギルド・インターナショナル賞	9
日本ジュウリーデザイナー協会会長賞	12
技術賞	24
日本真珠振興会協会会長賞	24
第1部門 パーティーシーン	10
第2部門 カジュアルシーン	20
第3部門 クラフト＆ギフト	28
第4部門 フリーマテリアル	31

## 日本のジュエリーの最高峰を求めて JJAジュエリーアワード2005

ジュエリーはクリエーターの熱い想いの結晶である作品と、装う人の作品に対する深い愛情によって完成するアートといえます。

“JJAジュエリーデザインアワード2005”は、毎年の開催により、独創的で先進的な優れたジュエリーを国内・海外へ向けて発信する場となりました。

真に美しい作品は、国を超えて人々の心に共感と感動を呼び起こします。ジュエリーの歴史こそ浅いわが国ですが、固有の美しい文化と伝統を背景に、未来を見つめた新しいジュエリーを求め、提案し続けて行かなければなりません。

“JJAジュエリーデザインアワード2005”はそのカテゴリーを、装うシチュエーションによって分類したところに特徴があります。

デザインの開発が、ものとしての美しさや、完成度に留まらず、人が装うために必要な感性を満足させるものであるかを問い合わせています。

晴れの日や華やかな場、豪華で格調高い装いやファッショナブルな装いにふさわしいジュエリーを“パーティーシーン”的ジュエリーとし、一方、オフィスやフレンドリーな席での自己表現、何気ない装いのさりげないアピールなど、日常使いのできるジュエリーを“カジュアルシーン”的ジュエリーと位置づけました。

又、ジュエリー周辺小物として重要な位置を占めている“クラフト&ギフト”も近未来に向かっての新しい提案が強く要望されています。

新人や学生を対象とする“フレッシュゾーン”では、敢えて素材をフリーにして、より自由な発想、新しい可能性への挑戦、意欲的な提案を若いパワーに期待しています。

“JJAジュエリーデザインアワード2005”は日本のジュエリー文化の高揚を目的に、世界に発信できる日本のジュエリーの最高峰を求めて続けます。



## ご挨拶



社団法人 日本ジュエリー協会  
会長

桑山 征洋  
Kuwayama Yukihiro

社団法人日本ジュエリー協会（通称：JJA）は、公益法人として、日本で最高峰のジュエリーコンテストを目指します。

JJAは昨年、15年の歴史を持つ「ジュエリーコンテスト」を発展解消し、海外にも誇れる格調と権威あるコンテストにするため、名称を「ジュエリーデザインアワード」と改め、再スタートしました。今回は、その2回目になりますが、昨年とは、一味違った着想や、独創性を持つ優れた作品が数多く寄せられ、審査員の先生方も、各賞の選考にあたっては、大変悩まれ、ご苦労なさったことと思います。

日本のジュエリー文化は、欧米に比べると、後発ではありますが、デザイン力、技術力共に、海外に決して引けをとらないレベルにあることを、改めて実感しています。

今年の春、東京都庭園博物館で開催された「日本のジュエリー100年展」を拝見し、明治、大正時代に創られたジュエリーの秀作に感動を覚えました。それらの作品は、人の心を打つ確かなものを持っていました。そういう先人のデザイナー、職人の技をもう一度じっくり見習い、改めて、学ぶことも必要ではないかと思います。日本のジュエリー文化は、まだ百数十年という短い歴史ではありますが、前述の100年展の作品でも感じられたように、既に、日本独自の伝統的なものが芽生え、さらなる創造性を持って継承されてきているように思います。それは、海外の様々なコンテストにおいて、日本のジュエリーが高く評価され、好成績を収めていることを見ても明らかです。

JJA主催の「ジュエリーデザインアワード」は、日本のジュエリー文化を育むための事業です。そのためにも、新しい感性や才能を秘めた若い人たちや、ジュエリーのデザインに携わる多くの方に参加していただき、独創的で先進的な作品を出品してもらうことを願っておりました。今回は、新人部門の作品にも、非常に感性が豊かで、完成度の高いものが多く出品されており、新人の“登竜門”として、この先が非常に楽しみで、嬉しく思っております。また、プロフェッショナルゾーンの作品は、意識的に作り込んだ、派手なデザインよりも、アイデアや、ファッショニ性を求めた作品が多く、実際に着用できるタイプの作品傾向が顕著に現れていました。クラフト面では、日本ならではの繊細で、キメ細かな技術が盛り込まれた作品が目を引きました。

このカタログには、今回の全応募作品584点の中から、最優秀賞のグランプリをはじめ各部門賞に輝いた、受賞作品を紹介しております。皆様には、デザインの美しさや技術の巧みさだけでなく、着想や独創性、また、今のファッショニ感覚と比較しながら、ご覧いただければ幸いです。「ジュエリーデザインアワード」は、これから更に回を重ね、日本のジュエリー文化の高揚に大きな成果をつくり上げてくれるものと信じております。

ジュエリー愛好家の皆様をはじめ、関係各官庁、関係団体、報道関係の皆様には、ぜひ今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



社団法人日本ジュエリー協会  
ジュエリープロモーション実行委員会  
副委員長（アワード担当）  
**石川 暢子**  
Ishikawa Nobuko

昨年、歴史ある「JJAコンテスト」の名称変更と同時にその内容を一新し、“名実”共に日本を代表するジュエリーコンテストを目指して開催された『JJA ジュエリーデザインアワード』は、“JJAジャパンジュエリーフェスティバル2005” の3つの柱「JJF・JJA・JD」の一翼を担う事業として本年も開催される運びとなりました。

応募部門のカテゴリー「パーティーシーン」には時代を感じさせる軽やかでファッショナブルな力作が数多く寄せられ、「カジュアルシーン」には、日常のおしゃれへの洗練された提案がありました。

「クラフト＆ギフト」は、ジュエリー周辺に位置づけられるギフトを主体に、これから新しく提案すべき部門として認知を高め、応募の促進をはかりたいと思います。

“フレッシュゾーン”には素晴らしいレベルの作品が集まり、若者のジュエリー文化の一端が垣間見えた気がします。また、2006年には、受賞作が、「JJAプレゼンテーション」として香港フェアのイベントで紹介される予定です。

日本のジュエリー文化の発信が、近隣諸国への環となり、更なる発展への端緒となることを願っています。

「JJA ジュエリーデザインアワード2005」開催にあたり、ご後援ご協賛頂きました関係諸官庁、各団体、審査員の皆様並びに関係各位に厚く御礼申し上げますとともに、今後とも、ご理解ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

#### 応募数・作品数

##### ・プロフェッショナルゾーン

第1部門 パーティーシーン	134応募	157作品
第2部門 カジュアルシーン	79応募	92作品
第3部門 クラフト＆ギフト	13応募	13作品

##### ・フレッシュゾーン

第4部門 フリーマテリアル	205応募	322作品
計	431応募	584作品

#### 入賞・入選作品

100作品

## 審査員講評



審査委員長  
東京芸術大学 工芸科教授  
**飯野 一朗**  
Iino Ichiro

プロフェッショナルゾーン3部門の審査委員長を拝命し参加させて頂きました。全体の印象としてはショー的要素の強い作品が姿を消し、着用性に富み確かな技術によって生み出された作品が多く見られました。これは「ジュエリーデザインアワード」の主旨とも適合し喜ばしい事と言えます。その一方「アワード」として2年目を迎えるがパーティーシーンとカジュアルシーンの差がまだあまり見られない事、クラフト&ギフトでは応募資格の一部変更のせいか、応募作品も少なく低调なのが残念な所でした。ジュエリーの定義、範囲は難しいのですがキーホルダー、ストラップ、小物入等を含め多様な展開が見られると必ず楽しい部門になると思います。

グランプリに輝いたネックレスはフルーツの外形、断面の輪郭に色石を配し軽やかで楽しい雰囲気まとめた作品で、パーティーを大いに盛り上げてくれるでしょう。受賞作はいづれも着想に優れ作者の意図が明確に表現された逸品だと思います。

物づくりの原点を見つめ直し、先端の技術技法の研究により「アワード」4部門にそれぞれ特色ある優れた作品群が見られる事を願っています。



社団法人  
日本ジュエリーデザイナー協会  
会長  
**三木 稔**  
Miki Minoru

2回目を迎えた本展はますます国内外に向けて発信するにふさわしいジュエリーが集まると感じました。パーティーシーン、カジュアルシーンの部門については前回より各シーンを把握した応募になり定着してきたように思います。クラフト&ギフト部門においては今後のビーアールでより理解を得て発展されることを期待しております。

日本ジュエリーデザイナー協会会長賞にはサファイア、ダイヤを使い波の風景を表現したブローチを選出させていただきました。青い波の形が印象的でとても意欲的な作品だと思います。

私が審査委員長をさせていただいた第4部門のフレッシュゾーンは見るものを楽しい気分にさせてくれるものでした。最初のデザイン画審査の段階で大変優秀なものが多くあり、実作になんでも期待以上の出来上がりで若い感性が溢れ完成度の高いジュエリーが多く出品されました。昨年よりレベルの高い審査となり彼らがこれからどう展開していくか4、5年先が楽しみです。ただその中でボディジュエリーの応募が少なかったことが少し残念でしたが捉え方で今後おもしろくなっていく部門だと思います。若い人の感性にはいつも新鮮な驚きがあります。



世界文化社 第一編集局局長  
**川崎阿久里**  
Kawasaki Aguri

女性誌などの雑誌で取り上げるジュエリー特集、となると、やはりTPOから発想することが圧倒的に多い。今回のジュエリーデザインアワードは昨年から、審査部門を一新されたそうで、第一部門のパーティーシーン、第二部門のカジュアルシーンなど、作り手の立場ではなく、使い手の立場での視点で応募・審査されているところが素晴らしいと思った。作り手側のみの発想だと、勢い、技術の軒を競うのが主眼となりがちだからだ。実は今回、初めてジュエリーの審査会に臨むにあたって、個人的にそうした心配を抱いていたのだが、本会場を訪れ、ずらりと並ぶ力作を拝見して、そのような心配は無用だったのがわかった。装いの幅を広げてくれるジュエリー、洋服やヘアメイク、今の時代を反映した小物とコーディネートしがいのあるジュエリーがたくさん見受けられた。

また、日本ならではの細やかなジュエリーの技術の流れに触ることができたのも新鮮な発見だった。こうした日本独自の個性ある宝飾世界ももっと広く知らしめる必要もあるのではないかと感じた。



卓越技能者  
**嶋田 光行**  
Shimada Mitsuyuki

従来のコンテストでは、独創的かつ未来志向で、冒險を感じさせる作品が多く多かったように思います。

今回の作品は、現在市場に流通している商品に近い作品が多く、やや寂しく、期待外れの印象を受けました。

技術的な側面では、CAD、CAM等先駆的な技術を活用したすばらしい作品も数多く見受けられ、十分堪能することができました。

ただ、非常に残念だったのは、最終の仕上げが完成されていないことです。これは全作品に言える事で、クオリティの高さは、最後の仕上げに係っていることを是非、再認識して頂きたいと思います。



ファッションデザイナー  
**花井 幸子**  
Hanai Yukiko

私は今回のコンテストの審査が初参加となります  
が、応募作品のなかで提案性があり、印象深い作品  
がありました。リングにもチョーカーにも、またペ  
ンダントにもなるという、セットのままつけたり2  
つのアイテムを別々につけたりと何通りにも楽しめ  
るジュエリーのアイディアに面白さを感じました。

またコンテストに作品を出品される方々にとっ  
て、宝石や素材など高価なものでの作品にボリ  
ュームを出すことは大変なことと感じました。

私もジュエリーのライセンスを始めて25年になり  
ますが、服とともにジュエリーもその時代に生きる  
人々にとっての生活美術だと思うのです。

今後参加される方々へのメッセージといたしまし  
て、ジュエリーは身につけてこそ美しく輝くもので  
す。デザイナーとして、そしてユーザーとしてのバ  
ランス感覚が時代の求める新たなジュエリーを創り  
出して行きます。

そのためには社会経済、文化など多方面にアンテ  
ナをはって、流行の風にしなやかに乗ってみること  
もクリエーターにとって大切なことではないでしょ  
うか。

フレッシュなアイディアと完成度の高い作品な  
ど、今後に大いに期待したいと思います。

## 審査員一覧

(五十音順)

### ■プロフェッショナルゾーン

飯野 一朗	東京芸術大学 工芸科教授
石川 輝子	ジュエリーデザイナー
川崎阿久里	世界文化社 第一編集局局長
佐藤ギン子	(財)女性労働協会名誉会長
鷗田 光行	卓越技能者
首藤 治	優秀技能者
高木 紀子	ジュエリージャーナリスト
高橋 裕二	ジュエリーデザイナー
花井 幸子	ファッショントレーナー
原 典生	日展評議員
松葉 悅	山梨県水晶宝飾連合会会长
三木 稔	(社)日本ジュエリーデザイナー協会会长
右田 理子	ジュエリーコーディネーター

### (特別賞)

下山 晶子	ダイヤモンドインフォメーションセンター
木下 章	(社)日本真珠振興会
三木 稔	(社)日本ジュエリーデザイナー協会
武者 智子	プラチナ・ギルド・インターナショナル(株)

### ■フレッシュゾーン

石川 輝子	ジュエリーデザイナー
今井 政芳	優秀技能者
影山 公章	学校法人水野学園
大工原 隆	文化服装学院
露木 宏	日本宝飾クラフト学院
三木 稔	(社)日本ジュエリーデザイナー協会会长
門馬 宏子	学校法人杉野学園 ドレスメーカー学院
横山 裕	ジュエリーデザイナー

### (特別審査員)

経済産業省	製造局
厚生労働省	職業能力開発局
東京都	産業労働局

グランプリ  
Grand Prix Prize

経済産業大臣賞



吉倉 太:デザイナー  
Yoshikura Futoshi

藤井憲一/飯笛栄雄: 製作者  
(株)桑山: 応募者

トレンドのフルーツをモチーフに、カラフルで楽しいネックレスをデザインしました。金具の部分にもこだわり、フルーツ（バナナのプレート）を使用しています。

1965 大阪府生まれ  
1989 武蔵野美術大学工芸工業アザイン学科卒業  
1991 (株)桑山入社



K18 (YG・WG・PG) / サファイア/ガーネット・ペリドート/ネックレス

厚生労働大臣賞  
DTC賞  
技術賞

---



日笠 計:デザイナー  
Higasa Kei

日笠 計:製作者  
(株)アイ・エム:応募者

作品のテーマは「オーロラ」

オーロラのゆっくりと流れ、輝き、波打つ姿を指輪という限られたデザインスペースの中に表現しました。

雄大なオーロラの持つ神秘的美しさと、天然ダイヤモンドの持つ輝きを最大限に表現する為に大胆な手法を取り入れて作品にしました。

1973 東京生まれ

1998 日本宝飾クラフト学院卒業

2004 JJAジュエリーデザインアワード初作品入選



K18(YG・WG)/ダイヤモンド/D/リング



ネックレス・イヤリング（セット）

## 東京都知事賞



山内美美子：デザイナー  
Yamauchi Fumiko

鷗田憲夫：製作者  
(株)桑山：応募者

手に入れるのは困難な程大きなサイズの石のカットをモチーフに、いくつも並べることで日常生活の中にもゴージャスな気分を味わえたら、と考えました。ワイヤーカットを駆使した作品です。

- 1978 東京生まれ
- 2001 東京学芸大学アジア研究専攻卒業
- 2004 日本クラフト展入選
- 2004 JJAジュエリーデザインアワード2005新人大賞
- 2005 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業



Pt900/ダイヤモンド/D/リング

## 日本ジュエリー協会会长賞 プラチナ・ギルド・インターナショナル賞

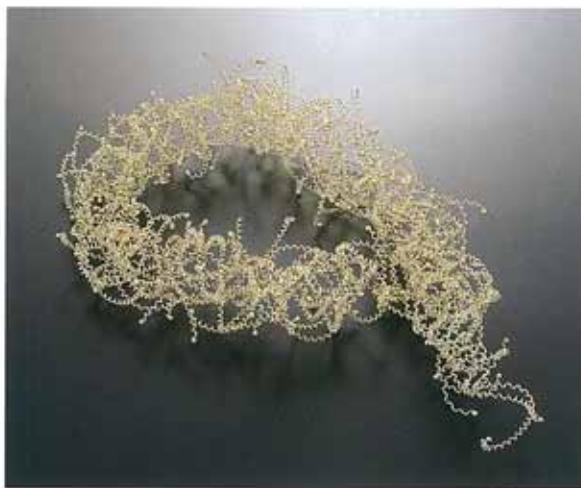


小寺智子：デザイナー  
Kodera Tomoko

ニューコウゲイ(株)：製作者  
(株)柏圭：応募者

タイトルは「haru」暖かい日差しをあびて野原に咲く花々をイメージしています。その花の可愛らしさに、そっと手で触れてみた時の事を思い出してデザインしました。春のやわらかい色合いをナチュラルカラーダイヤモンドで表現しています。身につけると指先から体一杯に幸せを感じるジュエリーです。

- 1961 埼玉県生まれ
- 1983 京都芸術短期大学日本画科卒業
- 1990 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業
- 1995 JJAジュエリーコンテスト労働大臣賞
- 1996 プラチナ・デザイン・オブ・ザ・イヤー部門賞
- 2000 JJAジュエリーコンテスト通商産業省局長賞
- 2002 JJAジュエリーコンテスト関東経済産業賞
- 2004 JJAジュエリーデザインアワードグランプリ  
経済産業賞・DTC賞



K18/ネックレス



Pt900・K18/ダイヤモンド/マルチ/ブローチ

## 第1部門・優秀賞



伊藤達美:デザイナー  
Ito Satomi

伊藤達美:製作者/応募者



河内徳包:デザイナー  
Kawachi Tokulho

金子 登:製作者  
(株)みつわ 大阪支店:応募者

スプラウト野菜（発芽野菜、もやしなど）の発芽直後の種は植物エネルギーに満ちあふれているのだそうです。一粒一粒は小さいけれど計り知れない自然界のパワーをK18の丸線で表現してみました。

海野えり子氏に師事  
1997 日本クラフト展入選  
1998 日本ジュエリーアート展入選  
1999 札幌芸術の森クラフト公募展入選  
2000 工芸都市高岡2000クラフト展入選  
2001 2001国際クラフト展伊丹入選  
2001 工芸都市高岡2001クラフト展入選  
日本ジュエリーデザイナー協会会員

テーマは海一大海を遊ぶ  
魚をイメージして、動きある楽しい、ブローチを作りました。

1951 大分県生まれ  
1997 インターナショナルパールコンテスト銀賞  
1998 インターナショナルパールコンテスト金賞  
1998 JJAジュエリーコンテスト労働大臣賞  
2000 JJAジュエリーコンテスト労働大臣賞  
2002 JJAジュエリーコンテスト経済産業大臣賞 第1部門  
2002 JJAジュエリーコンテスト経済産業大臣賞 第2部門  
2002 JJAジュエリーコンテスト厚生労働大臣賞



K18 (YG + WG) / ブルートパーズ/D/ペンダント



山崎茂樹:デザイナー  
Yamazaki Shigeki

佐藤貞章:製作者/応募者

何処か安心する形。“Eggshape”をテーマにデザインしました。ペンダントは時にオブジェというもう一つの演出をも兼ねます。内なる空間に浮かぶブルートパーズとのハーモニーを覗いてみて下さい。もしかすると小さな宇宙に出会えるかもしれません。

- 1956 東京生まれ
- 1980 日本大学芸術学部卒業
- 1987 D.D.C 審査員特別
- 1987 インターナショナルパールデザインコンテスト銅賞
- 1991 D.D.C コンテストグランプリ
- 1993 D.D.C コンテスト入賞  
他多数受賞



K18WG/ネックレス・ブレスレット・イヤリング(セット)



K18WG/サファイア/D/ブローチ

## 第1部門・佳作

### 日本ジュウリーデザイナー協会会長賞(重賞)

高橋あさか:デザイナー  
Takahashi Asaka

渡邊由樹:製作者  
(株)ジュエリータカハシ:応募者

大城信子:デザイナー  
Oshiro Nobuko

大城信子:製作者  
(株)桑山:応募者

日本人の文化や心を大切にしながら、海外のパーティーシーンでも通用するようなジュエリーをつくりたいと思いました。この作品は、世界の芸術家達にも影響を与えた北斎の浮世絵に感銘を受け、「日本の海」を、ジュエリーと立体を使って表現してみようと思って挑みました。

表情の違ったパーツを使い花に立体感を持たせ可愛い花の首飾りをイメージしました。花は、風や振動によりクルクルと回転し、ピアスは、前後の花の配色を変えリバーシブルにしたのでその時の気分で色や組み合わせを変える事が出来、色々楽しめるジュエリーです。



K18WG/ダイヤモンド/ネックレス・イヤリング(セット)



K18(YG・WG)/ダイヤモンド/D/ペンダント



K18WG/ダイヤモンド/ネックレス・リング・イヤリング(セット)

坂井真理:デザイナー  
Sakai Mari

(有)ジュエリーC & C 曹 孝善:製作者  
(株)ナガホリ:応募者

富吉 守:デザイナー  
Tomiyoshi Mamoru

富吉 守:製作者  
(株)福地製作所:応募者

中尾美穂:デザイナー  
Nakao Miho

(株)ナガホリ:製作者/応募者

夜空の星や水面のきらめきからイメージしました。ダイヤモンドの幾千年のきらめきが、つける人をやさしくつつみますように。

「和・洋」のテイストの融合、それが今回の作品のコンセプトです。日本の文化の産物である「根付印籠」と西洋の「ペンダント」細部にわたって技を凝らして全て手仕上げで作りあげています。裏に組み込んだキーで錠を掛け、大事な物を入れても日常生活防水で守ります。そんな小さな「粹」な作品です。

One World in Diamond. ホワイトダイヤモンドとブラックダイヤモンドで人類の融和と美を表現しました。

## 第1部門・入選



秋元恭子:デザイナー  
Akimoto Kyoko

特美:製作者  
秋元恭子:応募者

Pt900/ダイヤモンド  
パライバトルマリン/ペンダント



阿部 亨:デザイナー  
Abe Tooru

阿部 亨:製作者  
(株)オーロラ:応募者

K18WG/ネックレス



(株)石貴:デザイナー  
Ishiki Co.,Ltd.

田中宏明:製作者  
(株)石貴:応募者

K18 (YG・WG)・AG925/  
シルバーマトリックス/D/  
ブローチ・リング (セット)



石崎迪子:デザイナー  
Ishizaki Michiko

石崎迪子:製作者/応募者

K18 (YG・WG)・Pt900/  
トルマリン/マルチ/ブローチ



K18 (YG・WG) / サファイア/ネックレス  
生津江真美:デザイナー  
Itsue Mami  
鶴田憲夫:製作者  
(株)桑山:応募者



Pt900/メキシコオパール/マルチ/リング  
今井英理:デザイナー  
Imai Eri  
今井英理:製作者/応募者



K18/アコヤ真珠/D/ペンダント  
大谷 茂:デザイナー  
Otani Shigeru  
大谷 茂:製作者  
(株)英工芸:応募者



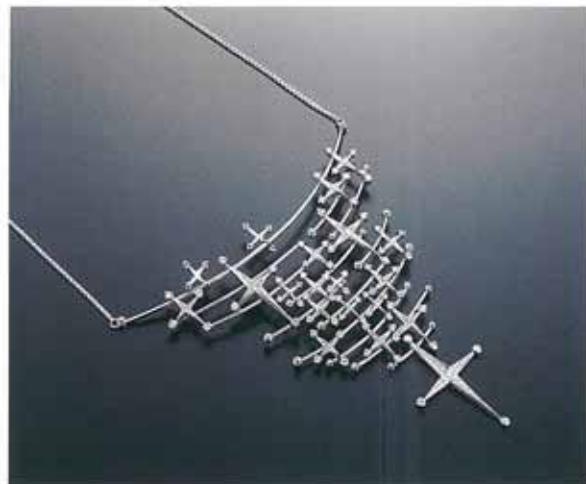
K18 (YG・WG) / ダイヤモンド/リング  
小笠原麻緒:デザイナー  
Ogasawara Asako  
渡辺由樹:製作者  
(有)ケイズ:応募者



K18WG/ネックレス  
岡田修養:デザイナー  
Okada Nobuyasu  
岡田修養:製作者  
(株)オーロラ:応募者



Pt900・K18/ルビー/D/ブローチ  
落合繁寿:デザイナー  
Ochiai Shigekazu  
落合繁寿:製作者  
アトリエAthena 落合繁寿:応募者



Pt900/ダイヤモンド/ネックレス  
加藤日並:デザイナー  
Kato Hinami  
加藤日並:製作者  
(株)大和貿易:応募者



K18WG/ダイヤモンド/リング  
加藤日並:デザイナー  
Kato Hinami  
加藤日並:製作者  
(株)大和貿易:応募者



K18WG/サファイア/D/  
ネックレス・イヤリング(セット)  
川崎達彦:デザイナー  
Kawasaki Tatsuhiko  
(株)ナガホリ:製作者  
(株)ティクファイブ:応募者



Pt900·K18/ダイヤモンド/マルチ/ブローチ  
河内徳包:デザイナー  
Kawachi Tokuho  
金子 登:製作者  
(株)みつわ:応募者



K18(YG·WG)/サファイア/  
ルビー/ペンダント  
草野一郎:デザイナー  
Kusano Ichiro  
草野一郎:製作者/応募者



K18(YG·WG)/シロチョウ真珠/  
D/ペンダント  
黒田浩子:デザイナー  
Kuroda Hiroko  
黒田浩子・福永雄久(石留):製作者  
黒田浩子:応募者



K18WG/シトリン/マルチ/リング  
小出あゆ子:デザイナー  
Koide Ayuko  
小出あゆ子:製作者/応募者



Pt900/ダイヤモンド/D/リング・  
ブレスレット・イヤリング(セット)  
小寺智子:デザイナー  
Kodera Tomoko  
ニューコウゲイ(株):製作者  
(株)柏圭:応募者



K18WG/ブルートパーズ/D/リング  
坂 庄三:デザイナー  
Saka Shozo  
田島浩一:製作者  
ヴァンモア(株):応募者



K18・Pt900/サファイア/マルチ/帯留め  
笙田佳孝:デザイナー  
Shouda Yoshikou  
ツタヒロシ:製作者  
笙田佳孝:応募者



K18・Pt900/スファレライト/  
D/リング  
杉原弘美:デザイナー  
Sugihara Hiromi  
深澤利彦:製作者  
(株)高野貴金属:応募者



K18/パール/ネックレス・  
イヤリング(セット)  
ソマ(株):デザイナー  
Soma Co.,Ltd.  
ソマ(株):製作者  
(株)ナガホリ:応募者



田口広明:デザイナー  
Taguchi Hiroaki  
田口広明:製作者  
(株)ジュエリーミウラ:応募者



西下倫子:デザイナー  
Nishishita Tomoko  
武田幸二郎:製作者  
(株)坂本宝石:応募者



根岸雅明:デザイナー  
Negishi Masaki  
根岸光雄/雅明:製作者  
根岸工芸社:応募者



蓮沼孝也:デザイナー  
Hasunuma Takaya  
(株)武山:製作者  
(株)武山:応募者



坂東幸香:デザイナー  
Bando Sachiko  
鈴木和則:製作者  
(有)優:応募者



藤井雅子:デザイナー  
Fujii Masako  
(株)ヨウジ:製作者  
(株)ヨウジ:応募者



丸川隆英:デザイナー  
Marukawa Takatsune  
丸川隆英:製作者/応募者



三澤知子:デザイナー  
Misawa Tomoko  
(株)フジ:製作者  
(株)今与:応募者



蓑和田幸恵:デザイナー  
Minowada Yukie  
蓑和田元:製作者  
ミノワダジュエリークラフト:応募者



山口千恵子:デザイナー  
Yamaguchi Chieko  
山口千恵子:製作者/応募者



山中廣一:デザイナー  
Yamanaka Hiroshi  
中辻雅之:製作者  
(株)山中工芸舎:応募者



K18 (YG・WG) / ラベンダーヒスイ/  
若林佐代子:デザイナー  
Wakabayashi Sayoko  
東京貴宝(株):製作者/応募者



Pt900/ダイヤモンド/リング



K18 (YG・WG) / ダイヤモンド/D/リング・ペンダント (セット)

## 第2部門・優秀賞



齊藤直太:デザイナー  
Saito Naota

齊藤直太:製作者  
(株)柳澤商会:応募者

ダイヤモンドと地金のバランスを大切にしながら繰り返すことにより、より強い光の流れを形にしたリングです。

1959 山梨県生まれ



日笠 計:デザイナー  
Higasa Kei

日笠 計:製作者  
(株)アイ・エム:応募者

作品のテーマは「空間」  
2枚のプレートによって生まれた空間にオレンジブラウンの天然ダイヤモンドを取り入れて、シンプルでありながら個性的な作品に仕立てました。

1973 東京生まれ  
1998 日本宝飾クラフト学院卒業  
2004 JJAジュエリーデザインアワード初出品入選



K18WG/ダイヤモンド/D/リング（組みあわせ）



水野あかり：デザイナー  
Mizuno Akari

小西快頼：製作者  
田崎真珠（株）：応募者

二本セットで、一本ずつバラバラで、裏側を表に…。いろいろなアレンジで楽しめるリングです。極力無駄を省き、ダイヤモンドの美しさがひきたつようにデザインしました。

1976 埼玉県生まれ  
1998 武蔵野美術大学卒業



K18 (YG + WG) / ダイヤモンド/D/リング



Pt900・K18WG/サファイア/D/リング・ペンダント・イヤリング  
(セット)

## 第2部門・佳作

小笠原麻緒:デザイナー  
Ogasawara Asako

(有)ケイズ:製作者/応募者

合原裕子:デザイナー  
Gouharu Hiroko

(有)ジュエリーC & C 曹 孝善:製作者  
(株)ナガホリ:応募者

表情が生まれるリングを作成したかった。通常のデザインではデザイナーの指定した視点が決められているが、360° どこから見てもひとつのデザイン・リングとして完成された作品を心掛けました。持ち主の好きな表情が生まれ探せる、選べ変化してゆけるリング。そんな作品が自身欲しかったし、あったら楽しいですね。

陽の光や雨にぬれて輝く花の蕾や木の実など、小さな自然の恵みをダイヤモンドのやわらかなラインと、優しい色のサファイアで表現してみました。



Ag1000/リング



Pt900/ダイヤモンド/リング



K18/イヤリング

佐藤公義:デザイナー  
Sato Takayoshi

佐藤公義:製作者/応募者

田代和美:デザイナー  
Tashiro Kazumi

田中稔大:製作者  
田代和美:応募者

前川敏一:デザイナー  
Maegawa Toshikazu

前川敏一:製作者/応募者

一枚の板を糸ノコで切り抜いて作るピアッキングという技法を使い、流れのあるラインのリングをデザインしました。平面的になってしまふピアッキング技法ですが曲面に折り曲げることにより立体的になり、見る角度によりいろんな表情のある透かしのリングになったと思います。

テーマはTransparent(透明感)。カッティングが異なる2石のダイヤモンドを重ねることによって生まれたダイヤモンドの新しい表情を表現しました。ダイヤモンドが織り成すコントラストがキーワードです。ダイヤモンド本来の透明感を生かしながら、リングのスタイリッシュなフォルムを追求してデザインした作品です。

ダイバーが水中から太陽を見上げるところが見えるのではないでしょうか。板材を曲げただけの単純な作りですが、奥行のある立体的なデザインに仕上げることができました。

## 第2部門・入選

### 技術賞(重賞)

田中弓美:デザイナー  
Tanaka Yumi

中谷森夫:製作者  
(株)光彩工芸:応募者

波と光をテーマに、太陽に反射する躍動感ある水面の輝きをカラーゴールドとダイヤモンドで制作しました。うねる波は柔らかさと立体感を強調し、地金がより引き立つスリーゴールドでコントラストをつけています。水面で反射する光はダイヤモンドをランダムに散りばめることで、ボリュームある空間をデザインに活かすことができました。



Pt900・K18/ダイヤモンド/リング



K18WG/クロチョウ真珠/D/リング

### 日本真珠振興会協会会长賞(重賞)

杉井恵子:デザイナー  
Sugii Keiko

ニューコウゲイ(株):製作者  
杉井恵子:応募者

流れる水の動きを金属とダイヤモンドで、その流れは中央の真珠を包み込んでいく。というイメージでデザインしました。私のデザイナーとしての原点は、真珠により育てられてきました。この賞は、今後も様々チャレンジしていく上で大いに励みとなります。選出して下さいました先生方には、深く感謝すると共に御礼申し上げます。



K18WG/ダイヤモンド/D/リング  
伊賀彰彦:デザイナー  
Iga Akihiko  
畠野岳彦:製作者  
(株)コカ クリエーション:応募者



Ag925/ブレスレット  
石津雅之:デザイナー  
Ishizu Masayuki  
石津雅之:製作者/応募者



Ag1000/リング  
賀来綾子:デザイナー  
Kaku Ayako  
賀来綾子:製作者  
百花:応募者



K18/アコヤ真珠/  
河内徳包:デザイナー  
Kawachi Tokuho  
金子 登:製作者  
(株)みつわ:応募者



Ag950・K18/クロチョウ真珠/  
黒河内みどり:デザイナー  
Kurokawachi Midori  
黒河内みどり:製作者  
ジュエリー工房かざり:応募者



K18WG/ダイヤモンド/  
サズノスキー ひろ子:デザイナー  
Sazunosuki Hiroko  
西谷泰幹:製作者  
田崎真珠(株):応募者



Ag950/オニキス/ガーネット/リング

庄子幸子:デザイナー

Shoji Sachiko

庄子幸子:製作者/応募者



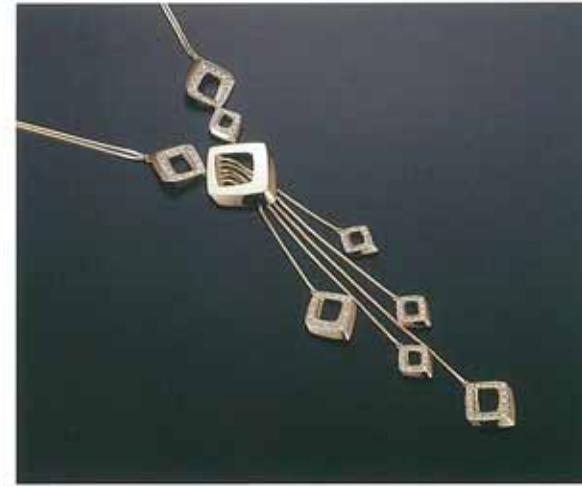
Pt900/ダイヤモンド/リング

高嶋克幸:デザイナー

Takashima Katsuyuki

樽沼光明:製作者

(株)みつわ:応募者



K18/ダイヤモンド/ネックレス

田中弓美:デザイナー

Tanaka Yumi

小林径一:製作者

(株)光彩工芸:応募者



K18/エメラルド/R・D/ペンダント

田中康允:デザイナー

Tanaka Yasumitsu

田中康允:製作者/応募者



Ag925/アコヤ真珠/ブローチ

田中輝枝:デザイナー

Tanaka Kie

田中輝枝:製作者

(株)タナカ通商:応募者



K18 (YG・WG) /ブローチ

宮野玲子:デザイナー

Miyano Reiko

鈴木正規:製作者

宮野玲子:応募者



Pt900/ダイヤモンド/リング

森川隆之:デザイナー  
Morikawa Takashi

森川隆之:製作者  
(有)コムクス:応募者



K18WG/ペリドート/D/  
リング・ペンダント(セット)

山口千恵子:デザイナー  
Yamaguchi Chieko

山口千恵子:製作者/応募者



K18/淡水真珠/D/リング・  
ペンダント・イヤリング(セット)

吉田園子:デザイナー  
Yoshida Sonoko

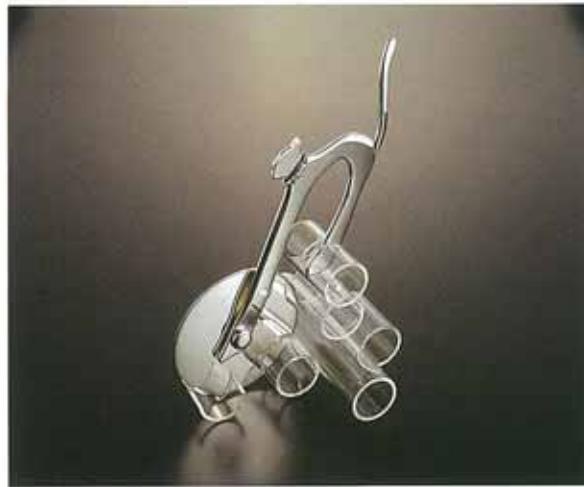
栄光時計(株)広島営業所:製作者/応募者



Pt900/ダイヤモンド/ブローチ

吉田園子:デザイナー  
Yoshida Sonoko

藤弥:製作者  
(有)ジュエル・ギャラリーヨシダ:応募者



Ag925/テーブルウェア（ピラフカッター）

### 第3部門・優秀賞



三浦邦彦：デザイナー  
Miura Kunihiko

三浦邦彦：製作者/応募者

日頃主にシルバー925で作品造りに取り組んでいます。今回は宝石を使わない作品で出品し、このような賞を頂けたことは、目的が近づいたようで大変うれしく思います。

1952 長野県生まれ  
2002 JJA ジュエリーコンテスト2002経済産業省製造産業局長賞



糸魚川翡翠/香合

### 第3部門・佳作

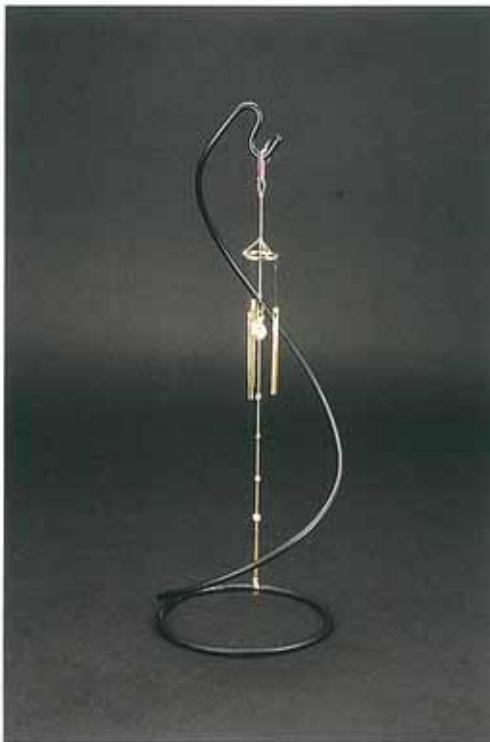
河野すゝむ:デザイナー  
Kono Susumu

河野すゝむ:製作者/応募者

日本の伝統的な茶道具に、我々の水晶貴石細工を融合させたい  
というコンセプトから、試行錯誤の上、この鶴（うづら）の香  
合を生み出せました。細部に渡る緊張した仕事をお伝えできたら幸いです。

## 第3部門・入選

---



大貫悦信:デザイナー  
Omuki Etsunobu  
大貫悦信:製作者/応募者

K18/ダイヤモンド/  
真珠/チャーム



水晶/K18・マルチ/器

保坂善一郎:デザイナー  
Hosaka Zenichiro  
保坂善一郎:製作者  
篠原貿易(株):応募者

## 第4部門・新人大賞



マロッタ 忍  
Marotta Shinobu

ジュエリーならではの金属と石との関係を違った角度から表現してみたいと思い制作しました。

リングの中から石がBiyongと飛び出して、金属なのに柔らかいの？と思わず触りたくなるような気持ちになって頂けたら嬉しいです。

1977 神奈川県生まれ

2001 東京工芸大学芸術学部卒業

2005 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業



K18・Ag925/リング（組みセット）





Ag925/ガラス・マベ真珠・クロチョウ真珠・  
ネットクレス・ヘッドドレス・イヤリング(セット)



Ag950/金メッキ/ブローチ(組みセット)

## 第4部門・新人優秀賞



高田明美  
Takada Akemi



月館亜希子  
Tsukidate Akiko

「小悪魔のプリンセス」をイメージして、鉤爪やコウモリの翼をモチーフにしながら全体的にはキュートな雰囲気のパーティー用3点セットを創りました。自作したガラスのセンターストーンを中心に、ハードワックス・シートワックス・クレイワックスを使い分けで鋳造したバーツと地金から削りだしたアーム・アートクレイを組み合わせました。

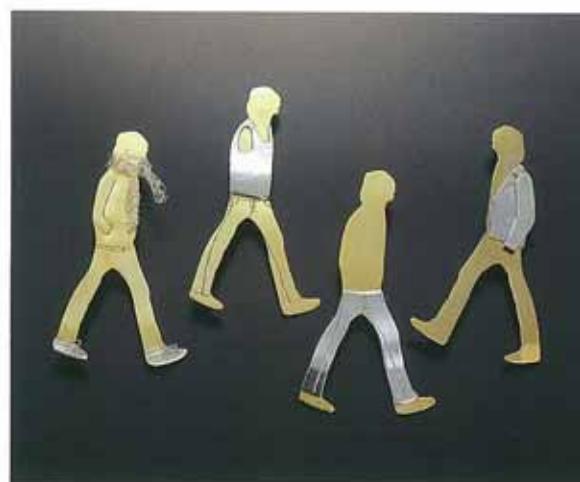
東京生まれ。多摩美術大学デザイン科グラフィックデザイン専攻。タツノコプロ入社アニメーションキャラクターデザインに従事。独立後「うる星やつら」「魔法の天使クリィミーマミ」を手がける。  
1992 香港にて個展(イラストレーション)  
2000 台湾・アメリカL.A.にて個展(イラストレーション)  
2003 春、ジュエリーデザインにめざめ同年11月に青山FAIRYでの個展で初めて発表、好評を得る  
2005 春、青山FAIRYでイラストとジュエリーの妹高田美苗との二人展開催  
2005 第55回「板院展」で初出品の銅版画が新人賞を受賞

動物の剥製や毛皮の敷物がモチーフです。ローラープリントで地金につけた模様を利用し、1枚の板から簡単に折る事の出来る展開図を考え製作しました。

1983 埼玉県生まれ  
2005 学校法人水野学園専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業  
現在 同校特待生



Ag950/ブローチ（組みセット）



Ag950/真鍮/ブローチ（組みセット）



Ag1000/赤銅/銅/リング（組みセット）



辻本幸恵  
Tsujimoto Sachie

小さなカケラを集めて、少しづつ形が出来上っていく。それは自分自身が成長していくのと同じ感覚の様に。そして、これからも少しづつ変化していく。

1980 東京生まれ  
2004 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業  
2005 同校研修生修了



林 有希  
Hayashi Yuki

人のシルエットをモチーフにブローチを作製しました。  
本来はコーディネートされるはずのブローチが自らコーディネートを楽しんでもいいのでは！？という思いからできた作品です。

1986 千葉県生まれ  
2004 デザイン画と手工芸展入選  
2005 銀粘土でつくるシルバーアクセサリーコンテスト2005  
佳作  
2005 学校法人杉野学園ドレスメーカー学院在学中



山内美美子  
Yamauchi Fumiko

洋服を選ぶ時のワクワクする気持ちを、スカートの形をしたリングに込めました。

1978 東京生まれ  
2001 東京学芸大学アジア研究専攻卒業  
2004 日本ジュエリーアート展入選  
2004 JJA ジュエリーデザインアワード新人大賞  
2005 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業



秋山美保  
Akiyama Miho

Ag925/ホワイトクォーツ/リング



池田澄絵  
Ikeda Sumie

Ag925/ホワイトクォーツ/リング



大橋みさき  
Ohashi Misaki

Ag925/合成サファイア・  
ルビー/首飾り



北 幸  
Kita Yuki

ウレタン/K18/リング (組みセット)



黒坂こずえ  
Kurozawa Kozue

真鍮/黒炭/ネックレス



佐藤明子  
Sato Akiko

K18/グリーンクォーツ/リング（組みセット）



佐藤直子  
Sato Naoko

Ag950/ガラス/冠・ヘアピン



志賀麻美子  
Shiga Mamiko

銅/真鍮/ガラス/ネックレス



鈴木規代  
Suzuki Noriyo

Ag950/木（さくら）/ネックレス



関田麻美  
Sekita Asami

樹脂/Ag950/紙・種・根/リング（組みセット）



関田麻美  
Sekita Asami

Ag950/写真（紙）/リング



竹之内友哉  
Takenouchi Tomoya

Ag925/ホワイトクォーツ/リング



徳富紀子  
Tokutomi Noriko

真鍮・革・毛皮・フェルト・  
ベルベット・サテン/ブローチ



中林花実  
Nakabayashi Kami

樹脂/リング（組みセット）



中原麻梨恵  
Nakahara Marie

真鍮/ボディジュエリー



長谷川麻衣子  
Hasegawa Maiko

K18・Ag950/イヤリング



林 比呂奈  
Hayashi Hirona

Ag950/ブローチ（組みセット）



船田真利江  
Funada Marie

真鍮/ブローチ（組みセット）

社団法人 日本ジュエリー協会  
ジュエリープロモーション実行委員会

委員長 氏家 和彦  
副委員長（アワード担当） 石川 誠子  
委 員 石井比功次 岡内 駿介 加藤 幸保 川崎 猛  
河野 道一 坂巻 章雄 深澤 利彦 松田 充弘  
村尾 嘉章 山口 幹夫 湯本 昭人 横山 裕

編集 社団法人 日本ジュエリー協会 ジュエリープロモーション実行委員会  
撮影 高木写真事務所  
デザイン マンダリンスタジオ  
印刷 山口北州印刷株式会社

発行日 2005年9月1日  
定価 1,000円(税込価格)  
発行 社団法人 日本ジュエリー協会  
〒110-8626 東京都台東区東上野1-26-2 ジュエラーズタウンオーラム5F  
TEL(03)3835-8567 FAX(03)3839-6599  
<http://www.jja.ne.jp> E-mail [info@jja.ne.jp](mailto:info@jja.ne.jp)

禁無断転載複写



社団法人 日本ジュエリー協会